



ぼくたち
わたしたち

くっちゃん子

俱知安ですくすく育つ子どもたちです。
「こんな子に育ってほしい!」という
ご家族の願いも併せて紹介します。
☎総合政策課広報広聴係 ☎ 56 - 8001

冬も子育てを楽しみましょう

冬になり、お家の中にこもりがちになりますが、そんな時は気分転換に支援センターで遊びませんか。
子どもたちと一緒に遊んだり、皆さんとお子さんの成長を分かち合ったり、子育ての悩みや親同士の情報交換など、子育て中の皆さんを応援します。「今から遊びに行きたい」と気軽にお電話してください。ご利用お待ちしています。



子育て支援センター
尾崎 ゆかり

子育て支援センターだより

2月の広場のお知らせ

あいあい広場 (0歳) 2月 2日(木)
きらきら広場 (1歳) 2月 9日(木)
のびのび広場 (2・3歳) 2月 16日(木)

どの広場も 10時からひな祭りの制作と誕生月のお子さんの誕生会を行います。

■申込／1月10日(火)9時30分～

子育て講座「リラックスヨガ教室」

■日時／2月21日(火)10時～11時
■場所／子育て支援センター ※託児あり
■講師／小山友美氏
■持ち物／タオル・飲み物(2人分)
※動きやすい服装でご参加ください
■申込／1月16日(月)9時30分～

子育て支援センターを利用されたことのない「はじめまして」の方も参加出来ます

子育て支援センター (南3東5ぬくぬく内) ☎ 55 - 8355 FAX 55 - 8377
開所時間 9時30分～12時、13時30分～16時
休 所 日 日曜日、祝日



婦人科の検診 2年に一度は受診しましょう



子宮頸がん^{けい}と診断される人は20代後半から増加し、40代でピークを迎えます。乳がんは40代前半から増加します。どちらも初期にはほとんど症状がなく、検診で早期発見すれば完治する可能性が高いです。

■町の検診補助対象者・料金／
子宮頸がん検診(平成14年12月31日以前生)は千円
乳がん検診(昭和57年12月31日以前生)は2千円
※国民健康保険、生活保護世帯、クーポン対象者は無料

無料クーポンの有効期限が迫っています!

春に送付した子宮頸がん・乳がん検診の無料クーポンの有効期限は、3月31日(金)です。

■今年度対象者／
子宮頸がんは平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれの方
乳がんは昭和56年4月2日～昭和57年4月1日生まれの方

はつらつ検診バスツアー(今年から男性も予約可)
特定健診や、その他オプション検査も同日に可能です。
■日程／2月27日(月)

■場所／北海道対がん協会札幌がん検診センター

■集合場所／保健福祉会館(7時出発・16時帰着予定)
※現地集合・解散も可

■申込受付／電話または保健指導係窓口

個別健診

病院に直接予約が必要です。年度末が近づき、予約が取りにくい状況です。お早めに各医療機関へお問い合わせください。

○俱知安厚生病院 ☎ 22 - 1141
○ニセコインターナショナルクリニック ☎ 21 - 5454

○北海道対がん協会
☎ 011 - 748 - 5522

子宮頸がん、乳がん検診を個別受診する場合は、受診票を保健指導係窓口で発行します。

☎ 閩 福祉医療課保健指導係
☎ 22 - 1144

雪の事故を防ぎましょう



冬の北海道では、屋根の雪下ろしや除雪など、雪に関する事故が毎年発生しています。

過去5年間の雪の事故による死者数は514人を記録しており、昨年は過去5年間で最も死者数が多く24人にも上っています。

気象的な面から、平年より降雪量が増えると、雪の事故が増える傾向があり、1月～2月が最も多くなります。

雪下ろしの事故が起こるのは、建物の構造も関係しており、北海道の住宅で使われている屋根材の多くは金属板で、滑りやすいという特徴があります。車庫や物置も住宅同様に滑りやすい屋根材となっていることや面積が狭いことから、転落の危険が高いと言われています。

雪下ろしは危険が伴う作業です。必要な場合は、業者に依頼するか、どうしても自分で行う場合は、十分な安全対策と細心の注意を払いましょう。

【屋根雪の安定性を確認する】

晴れた日や気温が0度を超える日、雪と屋根の間が濡れている場合には、安定性が悪いので注意しましょう。

【複数人で作業する】

事故などに備えて、必ず複数人で作業しましょう。やむを得ず一人で行う場合は、家族や近所に声を掛け、携帯電話を持ちましょう。

【安全な装備をする】

ヘルメットや滑りにくい長靴・手袋を着用し、転落に備え命綱を使用しましょう。

【はしごはしっかり固定する】

はしごは屋根に対してまっすぐ掛け、足元をしっかりと固定しましょう。はしごに乗ったまま雪下ろしをしないようにしましょう。

【足場の確保をする】

屋根雪は全部落とさず、10センチ程残すようにしましょう。落雪に巻き込まれないよう、屋根の上から雪下ろしをして軒先は最後に落としましょう。

☎ 閩 俱知安町地域包括支援センター
☎ 23 - 0500